

令和3年度当初補正予算の概要

1. 各会計の補正予算額

(単位：千円)

会計名	既定額	補正額	計	備考
一般会計	28,720,000	▲ 156,228	28,563,772	別紙のとおり
小田川財産区特別会計	2,921		2,921	
大屋財産区特別会計	393		393	
樋ヶ沢財産区特別会計	463		463	
国民健康保険特別会計	5,679,209		5,679,209	
後期高齢者医療特別会計	674,266		674,266	
介護保険特別会計	5,777,386		5,777,386	
地方卸売市場特別会計	18,617		18,617	
水道事業会計	2,203,032		2,203,032	
工業用水道事業会計	131,254		131,254	
下水道事業会計	4,286,055		4,286,055	
合計	47,493,596	▲ 156,228	47,337,368	

2. 一般会計 補正予算の主な内容

(単位：千円)

事業名	金額	事業の概要
<民生費> 生活困窮者自立支援費 【社会福祉課】	1,775	住居確保給付金受給者支援金 コロナ禍において、経済的に困窮し家賃相当額の支給を受ける「住居確保給付金」受給者を支援するため、市独自の経済的支援として、支援金の給付を実施する。 ・事業内容 住居確保給付金受給者支援金(単身世帯2万円/月、複数世帯3万円/月)
障がい福祉サービス支給事業 【社会福祉課】	2,034	障がい者就労継続支援金 コロナ禍において、就労継続支援事業所の売上げ及び就労時間の減により、利用者の工賃が減少していることから、在宅障がい者等を支援するため、支援金の給付を実施する。 ・事業内容 障がい者就労継続支援金(1万円/人)
拡 子育て応援世帯臨時給付金事業 【こども支援課】	38,170	コロナ禍において、社会的弱者の支援策として、ひとり親世帯、就学援助世帯に対し、臨時応援給付金の給付を実施する。 ・事業内容 子育て応援世帯臨時給付金(1世帯5万円)
<商工費> 商工業振興対策事業 【商工課】	118,650	飲食店等緊急応援事業 コロナ禍により、飲食店等の売上が減少している中、消費喚起、販売促進により地域経済の活性化を図るため、飲食店等を支援する第3弾割引クーポン券を全世帯に配布する。 ・事業内容 クーポン券:5,000円(250円×20枚)/世帯 配布時期:4月下旬(予定) 実施期間:令和3年5月上旬~7月下旬(予定) 対象店舗:小売業、サービス業、飲食店等
<土木費> 新 公園整備事業 【都市計画課】	27,000	身近な健康づくり支援事業 コロナ禍で自宅で過ごす時間が増える中、健康を維持し、運動不足の解消・ストレス緩和の効果を高めるため、屋外での活動の場である身近な公園を快適で魅力のある公園として整備するものです。 ・事業内容 新白河1・2号公園の整備、城山・南湖公園ベンチ設置
<教育費> 学校施設管理費 【教育総務課】 (小学校費2,233、中学校費1,118)	3,351	コロナ禍において、小・中学校の感染症予防対策として、蛇口のレバー化を実施する。
体育施設改修事業 【生涯学習スポーツ課】	14,800	コロナ禍において、体育施設の感染症予防対策として、トイレ及び手洗い設備の改修(トイレの洋式化、自動水栓、蛇口のレバー化)を実施する。 ・事業内容 中央体育館、国体記念体育館等の運動公園内の施設

(単位：千円)

事業名	金額	事業の概要
その他	▲ 362,008	(1) 道路改良事業(交付金)【道路河川課】 ▲ 394,520 ※令和2年度国第3次補正予算による (2) 公園管理費【都市計画課】 ▲ 30,500 ※令和2年度国第3次補正予算による (3) その他 63,012
合計	▲ 156,228	

※補正額の財源内訳(千円)

国庫支出金	44,911	内新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金258,350
県支出金	9,861	
繰入金	▲ 25,900	公共施設等整備基金
市債	▲ 185,100	
計	▲ 156,228	

令和3年度 新型コロナウイルス感染対策事業

○予算総括表

(単位:千円)

項目	当初	補正第1号 (当初補正)				合計
I Withコロナ						
1. 市民の命と健康を守る (感染拡大防止)	261,958	46,039				307,997
2. 市民の暮らしを支える (家計・生活支援)		41,979				41,979
3. 地域の経済を回し続ける (経済活動の支援)		118,650				118,650
4. 白河の文化の火を灯し続 ける(市民活動の支援)						0
5. 子ども達の学びを支える (学習支援)	765					765
小計	262,723	206,668				469,391
II Afterコロナ						
1. 暮らしやすい白河の魅力 発信	11,600	27,000				38,600
2. 足元の資源を活かした 観光の魅力向上	3,425					3,425
3. 新たな働き方のデザイン	2,665	550				3,215
4. 子どもたちの創造性を 育むICT教育の推進	25,436					25,436
5. 地域デジタル化の構築						0
小計	43,126	27,550	0	0	0	70,676
合計	305,849	234,218	0	0	0	540,067
国県支出金等	258,401	13,672				272,073
地方創生臨時交付金		258,350				258,350
一般財源	47,448	△ 37,804	0	0	0	9,644

○当初、補正第1号(当初補正)

I Withコロナ

1. 市民の命と健康を守る(感染拡大防止)

(1) 発熱外来診療所設置事業	19,562千円	(当初)
(2) 新型コロナウイルスワクチン接種事業	229,356千円	(当初)
(3) 新型コロナウイルス感染症検査事業	12,000千円	(当初)
(4) 公民館施設感染対策事業	1,040千円	(当初)
(5) 民生児童委員活動支援事業	441千円	(補正第1号)
(6) 保健センター等施設感染対策事業	3,476千円	(補正第1号)

(7) 関の森公園施設感染対策事業	655千円 (補正第1号)
(8) 学校施設感染対策事業	3,351千円 (補正第1号)
(9) 体育施設感染対策事業	14,800千円 (補正第1号)
(10) 学校、保育等施設感染症予防資材購入事業	23,316千円 (補正第1号)

2. 市民の暮らしを支える (家計・生活支援)

(1) 住居確保給付金受給者支援事業	1,775千円 (補正第1号)
(2) 障がい者就労継続支援金給付事業	2,034千円 (補正第1号)
(3) 子育て応援世帯臨時給付金給付事業	38,170千円 (補正第1号)

3. 地域の経済を回し続ける (経済活動の支援)

(1) 飲食店等緊急応援事業(共通クーポン券)	118,650千円 (補正第1号)
-------------------------	-------------------

5. 子ども達の学びを支える (学習支援)

(1) 人権尊重思いやり事業	765千円 (当初)
----------------	------------

II Afterコロナ

1. 白河居住スタイルの魅力発信力強化

(1) 移住・定住推進事業	6,000千円 (当初)
(2) 住宅取得支援事業	5,600千円 (当初)
(3) 身近な健康づくり支援事業	27,000千円 (補正第1号)

2. 足元の資源を活かした観光の魅力向上

(1) 観光誘客促進事業(フィルムコミッション)	3,425千円 (当初)
--------------------------	--------------

3. 新たな働き方のデザイン

(1) サテライトオフィス推進事業	2,665千円 (当初)
(2) 企業立地促進事業	550千円 (補正第1号)

4. 子どもたちの創造性を育むICT教育の推進

(1) 歴史教科書電子化事業	462千円 (当初)
(2) ICT教育環境整備事業	24,974千円 (当初)